

---

## ロシア史研ニューズレター

ОБЩЕСТВО ИССЛЕДОВАТЕЛЕЙ ИСТОРИИ РОССИИ  
No. 74 July 2009

---

### ロシア史研究会 2009年度大会案内

10月10日（土曜日）・11日（日曜日）法政大学市ヶ谷キャンパス



法政大学市ヶ谷キャンパス（ボアソナード・タワー）/梶 雅範 撮影

すでにお知らせしたように、ロシア史研究会2009年度の大会は、10月10(土)、11(日)の両日に法政大学の市ヶ谷キャンパスで開催されることになりました。

大会プログラムの概要をお知らせします。なお、大会にかんする事務的な事項でのお問い合わせは、[jssrh-office\(at\)tufs.ac.jp](mailto:jssrh-office@tufs.ac.jp) 宛にお送りください。

## 大会プログラム

2009年10月10日（土曜日）・11日（日曜日）法政大学市ヶ谷キャンパス

第一日目 10月10日（土曜日）

自由論題報告 10月10日（土曜日）10時00分～12時25分

<A会場>

報告1（10時00分～10時45分）

坂中紀夫（神戸市外国語大学大学院）

「セルゲイ・ウヴァーロフの思想の変遷：

「ナロードノスチ」概念の包摂性について」

コメンテータ：青島陽子（北海道大学）

報告2（10時50分～11時35分）

斎藤祥平（北海道大学大学院）

「言語学者 N.S.トルベツコイのユーラシア主義 1920-1938：

ダーウィン進化論とソ連への挑戦」

コメンテータ：梶 雅範（東京工業大学）

報告3（11時40分～12時25分）

中地美枝（北海道大学）

「ロシアの人口増加政策とジェンダー：過去と現在の連続性」

コメンテータ：松井憲明（釧路公立大学）

<B会場>

報告4（10時00分～10時45分）

セルゲイ・アバシン（ロシア科学アカデミー民族学・人類学研究所／北海道大学）

「ロシアの中央アジア征服：帝国的・民族的視点」

コメンテータ：（交渉中）

報告5（10時50分～11時35分）

須田将（北海道大学大学院）

「スターリン時代のウズベキスタンにおけるイスラームと

「ソヴィエト公民形成」

コメンテータ：塩川伸明（東京大学）

報告 6 (11 時 40 分～12 時 25 分)

佐藤圭史 (北海道大学)

「ソ連邦末期における連邦構成共和国の「主権」と「国益」の生成：

独ソ不可侵条約付属秘密議定書の公開をめぐる議論から」

コメンテータ：斎藤治子

共通論題 1 10 月 10 日 (土) 13 時 30 分～16 時 30 分

「帝国の拡大と移住政策：18～20 世紀」

報告： 豊川浩一 (明治大学)

青木恭子 (富山大学)

半谷史郎 (愛知県立大学 (非))

コメンテータ：宇山智彦 (北海道大学)

司会： 土肥恒之 (一橋大学)

総会 10 月 10 日 (土) 16 時 40 分～18 時 00 分

懇親会 10 月 10 日 (土) 18 時 00 分～ (55 年館 2 階教職員食堂)

第二日目 10 月 11 日 (日曜日)

パネル 10 月 11 日 (日曜日) 10 時 00 分～12 時 00 分

「対日友好期のロシア・ソ連の日本観：1906～16 年と 1927～31 年の比較」

報告： 横手慎二 (慶応義塾大学)

シュラトフ・ヤロスラヴ (慶応義塾大学大学院)

コメンテータ：富田武 (成蹊大学)

司会： 池田嘉郎 (新潟国際情報大学)

共通論題 2 10 月 11 日 (日曜日) 13 時 30 分～16 時 30 分

「近現代ロシアの都市と文化」

報告： 松井康浩 (九州大学)

池田嘉郎 (新潟国際情報大学)

巽由樹子 (日本学術振興会特別研究員)

コメンテータ：土屋好古 (日本大学)

司会： 根村亮（新潟工科大学）

<事務局から>

大会プログラムは、現時点で未確定の事項が決まり次第、ロシア史研究会のホームページ (<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jssrh/taikai/index.html>) に掲載します。また、プログラムの変更が生じた場合や、報告者のペーパーを掲載する際には、「研究会別館」（ブログページ：<http://www.tufts.ac.jp/blog/ts/p/jssrh/>）で連絡します。

報告要旨と、開催校の法政大学へのアクセス、市ヶ谷キャンパス内の会場の位置など、大会にかかわる事項は次号のニューズレターに掲載します。現時点で会場への交通機関のアクセス情報が必要な場合は、法政大学の Web ページ (<http://www.hosei.ac.jp/hosei/campus/annai/index.html>) を参照してください。

<最近の例会の記録> 2009年5-6月

▼日時： 5月30日（土） 午後3時から

場所： 慶應義塾大学（三田） 研究室棟5階 548C号室

報告者：セルゲイ・トルストグゾフ氏（広島大学（非））

題目：「財政・経済恐慌と革命」

▼日時：6月20日（土） 午後3時から

会場： 東京大学本郷キャンパス法文1号館4階 A1演習室

報告者：日台健雄氏（埼玉学園大学経営学部非常勤講師）

題目：「経済危機下のCIS諸国に対するIMF融資とロシアのプレゼンス」

<名簿係より>

6月以降の新入会員（4名、入会日順）をお知らせします。

坂中 紀夫（2009年6月3日入会）

所属：神戸市外大・院

専攻：ナショナリズム論（18・19世紀ロシア・ナショナリズム）

千葉 美保子（2009年6月30日入会）

所属：関西大学・院

専攻：近世ロシア史、近世ロシアにおける居留外国人

黒岩 幸子（2009年7月5日入会）

所属：岩手県立大学

専攻：ロシア現代思想

徳永 昌弘（2009年7月14日入会）

所属：関西大学商学部

専攻：シベリア開発史、ロシア環境史

-----  
ロシア史研ニューズレター  
第74号 2009年7月29日発行  
編集・発行 ロシア史研究会委員会  
〒183-8534  
東京都府中市朝日町3-11-1  
東京外国語大学外国語学部  
鈴木義一研究室気付  
-----